

●後半には電動
リールの扱いに
も慣れて、この
日一番の良型も



第1次審査(vol.7)
三浦半島観音崎沖の
タチウオ

新安浦港 義和丸
写真/文●本誌編集部

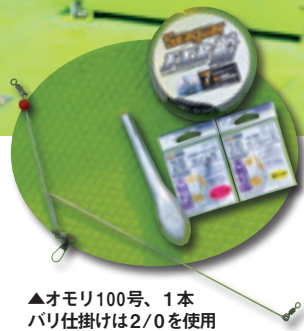
DOKUMO
ツリタガール★女性読者モデルオーディション
SCOUT
ドクモスカウト
2014

7TH CHALLENGER
椋沢 秀世

- (かばさわ ひでよ)
- 1981年生まれ33歳
 - 職業＝飲食店勤務
 - 釣り以外の趣味＝スポーツ、料理
 - 応募の動機＝2年前に初めてシーバス釣りに行き、いきなり9本釣ってからすっかり釣りにハマりました。女性でも同じような人がきつというはず、いいきっかけ作りをお手伝いできればと思い応募しました。
 - 自己PR＝バスケットを6年、テニスを3年、今はボディボードを楽しんでいます。どんなスポーツでも持ち前の運動神経でこなせる自信があります。もちろん、釣りも。



初めて見ました
とてもきれいな
魚です♡



▲オモリ100号、1本
バリ仕掛けは2/0を使用

チャレンジヤーの椋沢秀世さんは前回の方に続いて船釣り初挑戦。ただ陸っぱりでのシーバス経験が豊富なので、心配は船酔いだけ。幸い9月9日の釣行日は薄曇りながらベタナギ、残るは難易度の高いタチウオをうまく攻略できるかどうかだ。

乗船したのは三浦半島新安浦港の義和丸の午前乗合。7時過ぎに総勢8人で出船となり、20分ほどで80メートルダチの釣りは



▲観音崎沖70～80メートルダチを攻めた

船中では左舷のトモとミヨシの方がほ入れ食い状態。アタリはあるものの、掛けられぬ状態に彼女の顔

「うわっ、釣れた釣れた」と大喜び。しばらくはタチウオの魚体に見とれて、その場に立ちつくすのだった。

初めて味わうタチウオの引きに目を丸くしながらリールを巻く。得意のシーバスとは別ものの、新鮮なヤリトリを経験できたはず。上がったのは80センチ級のタチウオだった。

小さなアタリを取ってハリ掛かりまで持ち込むのに初めのうちは失敗ばかり。なんとか竿を曲げたのは開始から1時間近くたってからだった。

場に着く。シーバスタックルの扱いには慣れていないが、電動リールは見るのも触るのも初めてとのこと。エサの付け方も含めて、まずは船上レッスンからのスタートとなった。

船中では早くもタチウオがポンポンと釣れ始める。はやる心を抑えつつ、彼女が投入を開始したのは15分もたってからだった。

INTERVIEW

タチウオ
ハマリそうです♡



Qシーバスは今でも釣りに行っているんですか？

ハイ。あれからすっかりハマって週に1回は必ず行ってますが、なかなか釣れません。単なるビギナーズラックだったんでしょうか。シーバス以外にもコイやハゼにも行くようになりました。やっぱり釣りはおもしろいです。

Q初めてのタチウオはいかがでしたか。

難しい釣りですね。とてもきれいな魚体であんな口をしているのにエサ取りはうまいし、掛けれないし。でも次こそは、という気にさせられます。ルアー釣りもやってみたいなあ。

Qお味のほうは……。

刺身とバター焼きにして食べました。釣った魚でこんなにおいしかったのも初めてです。ますます釣りに行きたくなりました。

素顔の私

自慢の大型シーバスの写真を載せようと思ったけど、ピンぼけだったので、タチウオ料理の写真を送ります。釣り仲間にも大好評でした。



▲当日のレギュラー。ほとんどが2ヶタ釣りを達成



▲初めての1本、一生の記念になるはず

大きいのか小さいのか分からないけど

こんなに引くとは思いませんでした♡



▲1メートル近い大型も交じった
▶驚き。大型のサワラも釣れた



▲初めて6本は上出来

船長にほめられちゃいました



▲非力な女性でも電動リールなら楽しく



▲納竿間近に再び食いが立つ
◀良型を連発させた方も

つきも徐々に真剣みを帯びてくる。
2本目を釣ったのはそれから1時間もたっていたが、電動リールの扱いにも慣れたこのころからペースが上がってきた。掛け損じやバラシを繰り返しながらも3本目、4本目を追加。11時過ぎにやや食い渋りがあったものの、船長の巧みなポイント移動の繰り返しで再び活発に釣れるようになる。

結局、納竿の12時半までに6本を釣ることができた。竿頭は32本、もちろん彼女がスソではあったが、
「初めてで6本はたいしたものだよ」と村上船長からお誉めの言葉をいただき、これまでになうれしそうな表情を見せる。
「まだ食べたこともないので、早く料理してみたいです」と告げ、帰港後はそそくさと片付けにいそしむのだった。

IMPRESSION

●義和丸船長 村上 義人

「ゼロの人でもめずらしくないのがタチウオ釣り。よく釣ったと思いますよ。ウチでは別船でアジも出していますので、タチウオ→午後アジのリレーも歓迎です」



●つり情報代表 本誌発行人 根岸 伸之

評価 運動神経には自信があると言っていたけど、もう少し手際よく釣ってほしかった。でも最後のほうは一人前、2度目の釣行ではもっと数をのぼせるはずだ。誘いはルアー譲りで及第点をあげられる。



●ドクモスカウト事務局代表 徳永 隆也

評価 タックルのセットからエサ付けまで、目を輝かせながら説明に聞き入っていたのが印象的。電動リールの扱いは今一つだったけれど、魚の扱いは手慣れて感じた。回数をこなせば、立派な女性アングラーになること間違いなし!



●乗船メモ
三浦半島新安浦港
義和丸
☎046-825-0078(詳細は巻末の情報欄参照)
▶料金=午前タチウオ乗合6000円(エサ、水付き) 女性割引あり。他に午前午後アジ乗合も

RECRUITMENT

ドクモスカウト2014 募集要項

●内容：2014年度の「つり情報」読者モデルをオーディション形式により決定し、釣りファンの拡大と女性アングラー育成のお手伝いをしていただきます。
●応募条件：自薦他薦を問わず、18歳以上35歳未満の釣り好き女性に限ります。
●選考方法：毎月1名、書類審査通過者に取材釣り行していただき、つり情報発行人、ドクモスカウト事務局、船長の3人により評価。12名の女性アングラーがそろったところで、最終審査として全員で仕立船釣行し、グランプリを選出します。
●応募方法：WEBからの応募は、つり情報WEBサイトにある「ドクモスカウト2014」のページから。携帯からの応募はコチラさらに詳しく…

事務局、船長の3人により評価。12名の女性アングラーがそろったところで、最終審査として全員で仕立船釣行し、グランプリを選出します。
●応募方法：WEBからの応募は、つり情報WEBサイトにある「ドクモスカウト2014」のページから。携帯からの応募はコチラさらに詳しく…



つり情報 検索